連載漫画

幻のゆくえ

第二話 かつみ食堂主人の秘密

菅野修

家出から無事に
戻った花子では
あるが学校にも
行かず部屋で
ブラブラして
おった
リゾートの恋人たち
夏のバカンス
特大号
ゴロ
ゴロン

ベニス
………
水の都・ベニス
ゴンドラに
二人でのる

しかし
家出のわけは
今回も謎のままで
ある――――。

チリーン
リーン
ゴンドラか
いいだろうな
ロマンチックで
うふふ
チリーン

ゴンドラの船頭さん
なんかもなかなか
ステキだし
舟歌を
聞きながら
うっとりとして

ぎぃ
ぎぃ

船頭さん

ギィ
ギイッ

ど、
何処に
行くん
ですか

何処って？

さあ………
それは分らん

ゴンドラは
ただ風の吹くまま
浮世の波まかせ

漕いでるようで
じつは漕いで
ない……
ぎぃぃ

そうゴンドラ
は幻のよう
ガーン
そ、
そんな
わたし
困ります

ああ
夢か
ハァ
ハァ
ガバッ

ふう

おい

なんか
飯とって
くうか
はぁ

父ちゃんは
ラーメンや
お前は？

私は
チャーハンの
ネギぬきの
大盛り
キッパリ
グーッ

あのな
花子

モグ
モグ
何ですか
父ちゃん

お前
ここの食堂
手伝って
みんか

昼のちょっと忙しい
時間だけでいいのや

アルバイト
か………
中華
チリーン

………
ラーメン350
タンメン350
マーボーメン350
でも
おじちゃん
この店ヒマ
すぎる
ブーン

ほう、花ちゃんも
そう思うかい
ブーン

ゴォーーッ

ゴォォーーッ
おおっ
このエンジン音は
ふむ

花ちゃん
ゼロ戦って
知ってる？
さあ

ゴゴーーッ
しかし
いつ聞いても
いい音だね

おじちゃんの耳
いかれてるわ
ブーーン

何言ってんのや
おじちゃん
なんにも聞こえんで

おじちゃん
ボケたら
あかんで

どうしました
かつみさん
ブーーン
おじちゃん
変や

ショー
ゴゴォーーッ

ああ…
そういや
もうじき
八月か

倉田くんも
この前ゼロ戦の
話をしていたなぁ

ゴゴォーッ

無理も
ないなぁ
じっさい
かつみさんは
ゼロ戦にのって
いたんだからなぁ

いやでも夏が来れば
思い出して
しまうのだよなぁ

ゴォーーッ
今の平和な
世の中にとっちゃ
ずいぶんと
遠い出来事
なんだろうが

なかなか
ふっきれるものでも
あるまいね………
フム

かつみさん
ソレントに
行こうか
んっ
ああ
いいねコーヒー

ここらはまだ古い家が残っているんだね………
ブッ
ブ…
ゴ—ッ
ゴォ—ッ

ところでソレントのママはいったい幾つなんだろうね

さあ……

ぎぃ

きょうは
ママは
お休みなの
ママです
か……

もしか
すると
たぶん
お風呂だと思いますが

ふう

ゴシ
ゴシ

天神町(学校通り)
☎51-8734
再生家具
川家具
保町6-11
☎53-2
ザ

夏の昼下り
美人のママが
銭湯に行く
フム

いいねぇ
実にいいねぇ
かつみさん
ずず
はあ

湯上りの女の匂い
下町の静寂
そこでは時間も
止まる
しかし

やがて絡んだ
糸が自然に
ほどけるように

ドキ
ドキ
いわゆる恋の
予感というやつだ
ドキ

女は
体の奥から新しい
恋が生まれるのを知る
ウッ

ところで
かつみさん
彼女には
どんな男が
ふさわしいの
だろうかね

どう思うね
かつみさん
は、はぁ
ずずノっ

じ、じつは
双子山先生

言いにくい
のですが
ここのママと
私は以前
へへへ

二年半ほど
同棲しておった
仲なので
あります
子丼
チリーン

つづく